

大阪維新の会提案の「東大阪市議会議員の職員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件」に対する本会議質疑

日本共産党

上原 賢作

問 社会、経済情勢や職員給与、市財政について触れて報酬削減の根拠だと説明しているが、最低賃金や市職員の初任給、市財政の実質収支比率は上がっている。二割削減の根拠の説明がバラバラで、維新の公約だったから提案したのであり、今の説明は結論ありきの後付けの説明ではないのか。

森脇議員 提案説明で申し上げたのが二割というのもあるが、選挙で二割削減を

議員の活動実態、選挙で選ばれたという観点、議員として専念できる条件、首長や類似地方公共団体との比較をするなどして、検討している。京都市議会でも同様に多角的に検討している。皆さんのような勝手な基準で議員報酬を決定するのはなく、学識経験者や市民ら特別職の報酬審議会に委ねることがよいと考えるが、報酬審議会に委ねることに検討の余地はあるのか。

森田議員 報酬審議会を否定するものではない。

問 地方自治は二元代表制であり、執行機関と議会のバランスで成り立っている。議会費を削減するならば、その分を議会の充実に寄与する案と併せて提案すべきと思うが、どうか。

那須議員 今回の選挙で市民の信託を得て当選した以上、市民の声に応えるのが維新の会の仕事である。

新社会党

松平 要

問 地方自治は二元代表制であり、執行機関と議会のバランスで成り立っている。議会費を削減するならば、その分を議会の充実に寄与する案と併せて提案すべきと思うが、どうか。

今後は自分の議会活動にかかる費用を積算して、市民の皆さんに数字として示すべきだと思うが、どうか。

那須議員 議員報酬二割削減を行えば、削減分は市民のために使われると考える。問 議会の不用額は議会費で使うのではなく、一般会計に戻されて市長が使うことになる。ノーチェックで市

井越議員 今後政務活動費を使う中で、十五万円の分は明らかにと思う。

常任委員会の 主な審査項目

文教委員会

- 青少年運動広場へのオーパススポーツ施設情報システムの導入に伴う周知徹底
- 屋内運動場への空調整備に向けた様々な手法の検討
- 国の動向を注視したICT教育の推進
- スクールサポートスタッフの制度の拡充
- 不登校児童への対応に向けた適応指導教室の相談員の増員や民間団体との連携
- 愛ガード運動協力員のモチベーションを向上させる施策の検討
- 経年劣化している文化財等の説明板の改修

民生保健委員会

- キッズゾーンを早期に整備する必要性
- 市民プラザの指定管理における選定基準の確認
- 子ども家庭総合支援拠点の人員体制
- フレイル予防の推進
- 不妊治療対象者の拡充
- ケースワーカーの正規職員率の向上策
- 手話の普及を目指した周知方法

環境経済委員会

- 待機児童解消に向けた企業型保育所との連携
- 妊婦健康診査受診券の利回回数拡充
- 小児救急医療の体制整備と小児科医師確保策
- 保育士確保事業の効果検証
- 十一隊目の救急隊を増隊した効果
- プレミアム付商品券の申請状況と市民への購入期限・使用期限の周知徹底
- 適正な指定管理委託料の執行
- 産業フェアを実施したところへの総括
- 東大阪フォントの認知度向上への取り組み
- 就活ファクトリー東大阪利用者の増加へ向けた取り組み
- イノベーション対策の現状
- 市民への正しいごみ分別の啓発強化
- ごみ収集車の危険運転防止の取り組み強化

建設水道委員会

- 空き家の適正管理と発生予防をかんがみたスムーズ、スピーディーな対応
- 上下阪配水場一号配水池更新及びポンプ施設棟新設工事の増額変更における

る市民目線に立った公金の執行

○交通安全防止のための大阪瓢箪山線の安全対策

○様々な道路幅を考えた自転車通行帯の設置

○東大阪市立自転車駐車場指定管理者の指定に伴う民間目線に立った経営収支

○雨水対策アクションプランを踏まえた国土強靱化計画の策定

○本市を含む東部大阪地域治水事業の更なる推進

○第三次総合計画基本構想において設定している目標人口数の良否

○本庁舎ゾーンニングの目的とユニバーサルプランを採用するメリット

○働き方改革における長時間労働の是正措置

○都市魅力産業スポーツ部の設置による経済施策への影響と企画財政部の設置による組織内での公平な予算配分

○ワンストップ窓口サービスの検討状況

○民間企業等経験者採用職員の昇格基準の見直し

○外国籍住民に対しての人權の考え方

○職員団体事務所の場合に関する協議の必要性